

トラックコンベア用収納台 リバーシキャスト

取扱説明書

KS-6H

も く じ

ご使用になる前に

- はじめに 1
- 安全のため必ずお守りください 2
- 各部の名称とはたらき 4

ご使用にあたって

- 使用前の準備 5
- 作業のしかた 5

知っておきたいこと

- 定期点検 8
- 長期格納 8

その他

- 仕様 9
- 安全確認一覧表 10

ご使用前に必ずお読みください
いつまでも大切に保管してください

はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書には、本機の正しい安全な使いかた、保守点検などについて記載してあります。

本機を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになって、本機の構造などをじゅうぶんご理解ください。


なお、仕様などの変更により、お求めいただいた製品と、本書の内容やイラストの一部が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。


お読みになった後、必ず大切に保管し、わからないことがあったときは、いつでも取出しご利用できるようにしておいてください。

■ 危険防止

この取扱説明書では、必ず守っていただきたい重要な注意事項について、次のように表示しています。

1. 安全のため必ず守っていただきたいこと。

 **警告** …… もし守らないと、重傷事故を引起こすことがあります。

 **注意** …… もし守らないと、負傷事故を引起こすことがあります。

2. 機械の損傷を防ぐため必ず守っていただきたいこと。

 **重要** …… もし守らないと、機械の故障や損傷につながります。

■ ご不明な点や不具合がありましたら

本書や本機についてご不明な点や、不具合がありましたら、無理に使用せず、ご購入店または弊社（本書のうら表紙に記載）までお問い合わせください。

軽い故障でも重大事故につながる場合がありますので、早期発見に心がけ、早めに整備してください。

警告

- 本機は空のトラックコンベアを車へ容易に積降するためのスタンド、及び短距離の移動用キャスターとして設計されています。このほかの用途には使用できません。
- 改造して使用することは、しないでください。



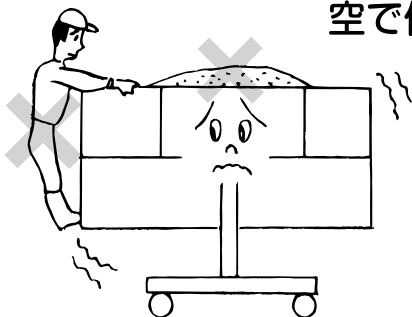
注意

安全のため必ずお守りください

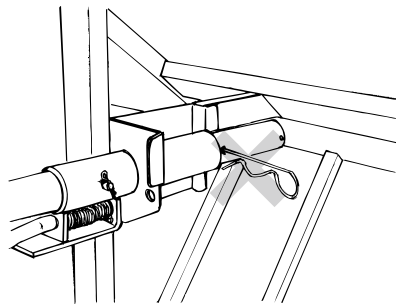
使用前にこの取扱説明書をよく読む

機械を他人に貸す場合は取扱い方法をよく説明し、あらかじめ取扱説明書をよく読ませる

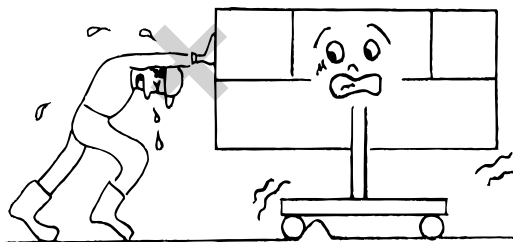
荷はのせない・人ものらない
空で使用



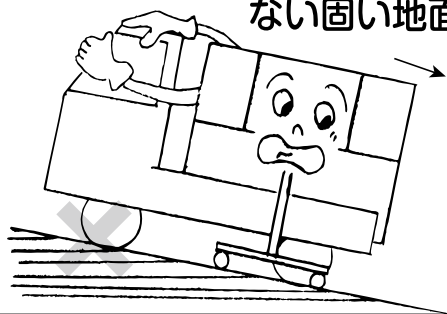
スナップピンは確実にロック



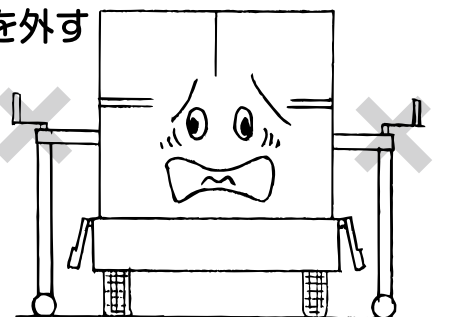
移動はゆっくり、段差の乗りこえは持ちあげて



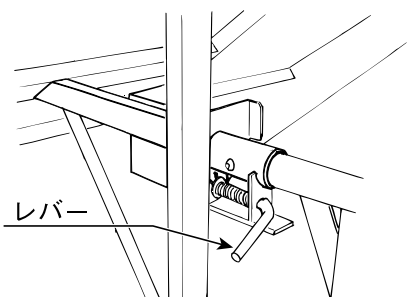
脱着作業・移動は水平で凹凸のない固い地面で



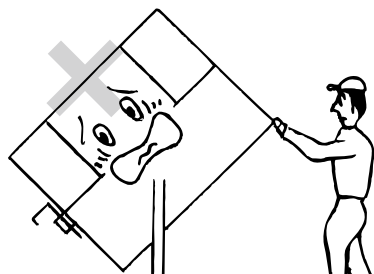
道路走行時は必ずステー・ベースを外す

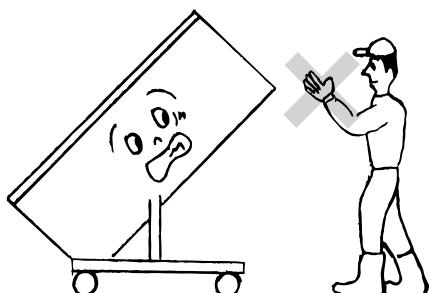


レバーは確実にロック

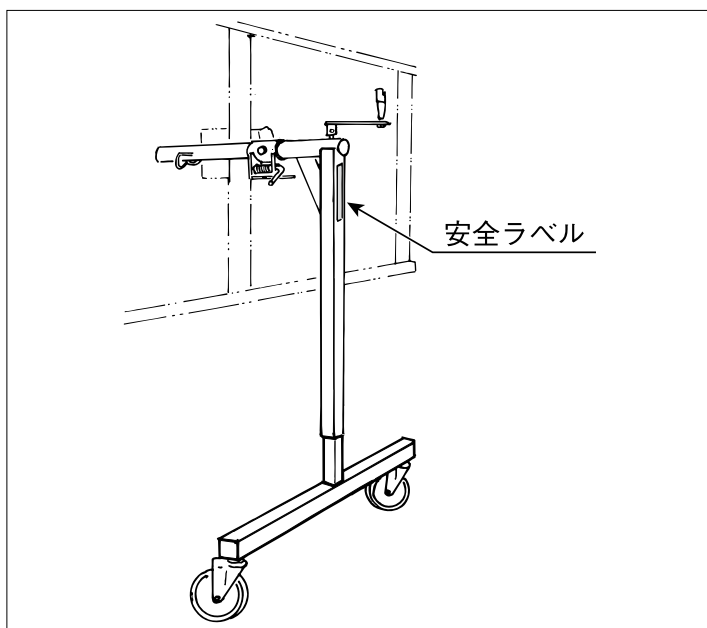


回動はパネルをたんでカナグでロックしてから



**注意****安全のため必ずお守りください****回動は手を離さずゆっくりと****使用前に安全ラベルをよく読む**

- リバースキャスターには次の安全ラベルが貼ってあります。よくお読みになって、理解した上で作業してください。



- ラベルはいつもきれいにし、ハッキリと見えるようにしてください。
- シンナーやアセトンなどの溶剤ではふかないでください。文字や絵が消えることがあります。
- ラベルが損傷・破損した場合は新しいラベルと交換してください。
- 安全ラベルを貼付けされている部品を交換したときは、必ず新しい安全ラベルも取寄せ、取外した部品と同じ場所に貼ってください。

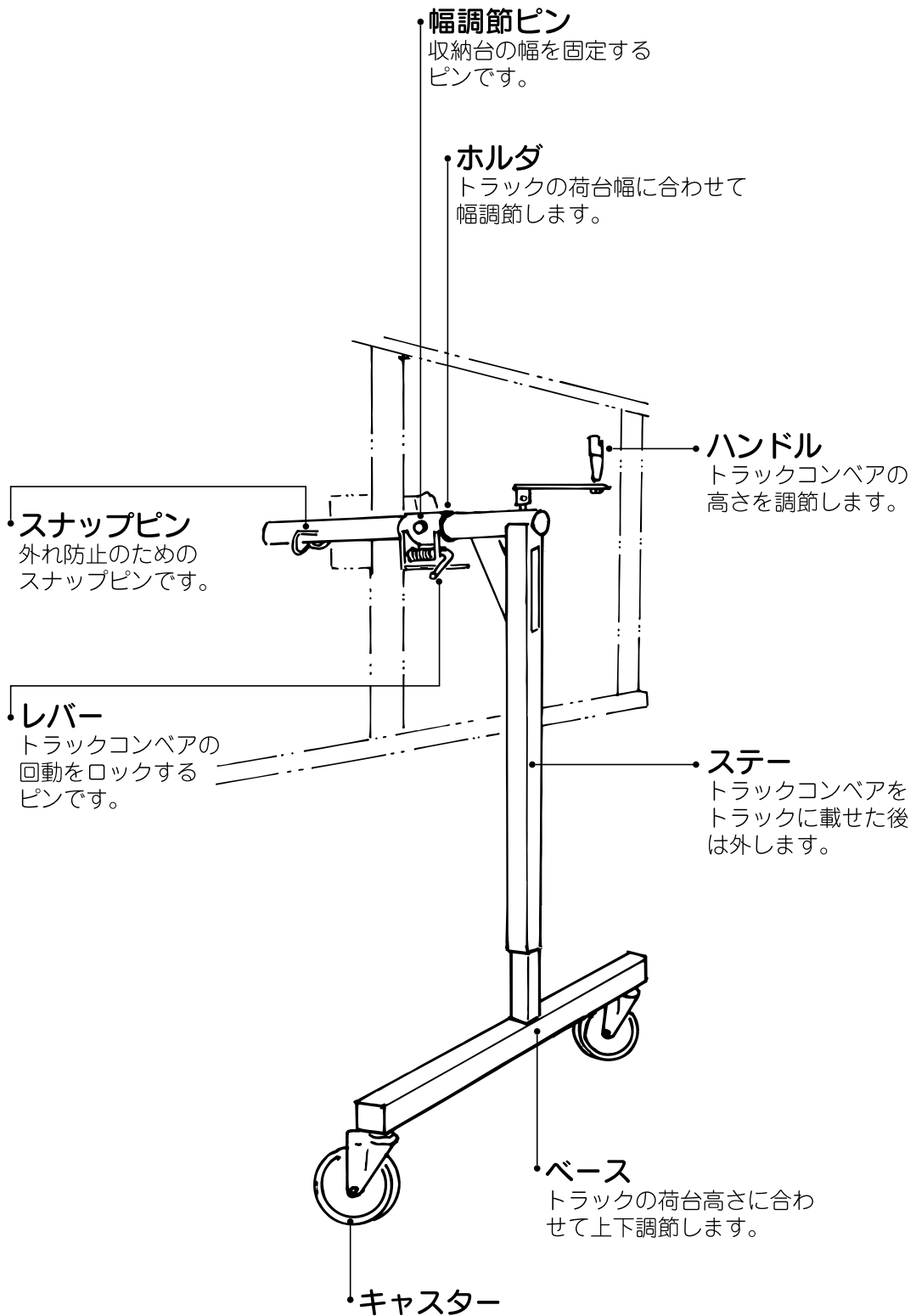
② 品番 22837-4111-1

**警告**

- ・回動は必ずパネルを折りたたみ確実に固定し、モータベースも固定してから行なうこと。
- ・回動は目盛りの「2」より上で行なうこと。
- ・回動はゆっくりと行ない、絶対に途中で手を離さないこと。
- ・回動後は必ずレバーでロックすること。
- ・移動時は必ずレバーでロックすること。レバーでロックしないと転倒することがあります。
- ・移動は凸凹のない平面でゆっくりと行ない、傾斜地では使用しないこと。

22837-4111-1

各部の名称とはたらき



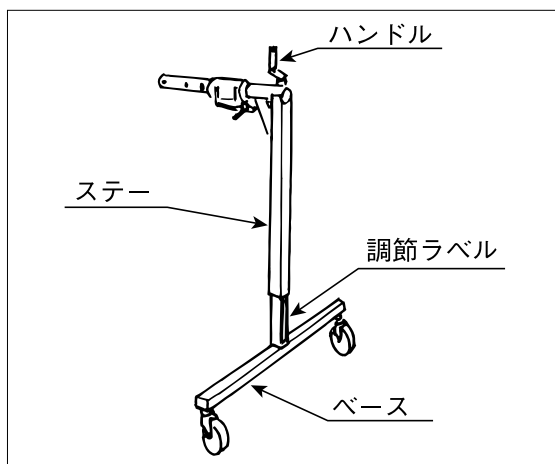
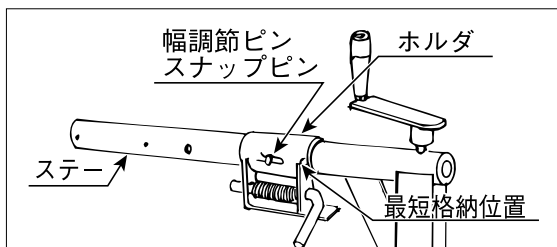
使用前の準備

⚠ 注意

- 幅調節ピンは、スナップピンで確実に抜け止めをすること。

1. 使用前の組付け

- ① ベースをステアに図の向きで差込み、ハンドルを「DOWN」方向へ回してねじ込む。
- ② 掲載するトラックの幅にあわせ、ホルダをステアに幅調節ピンとスナップピンでセットする。



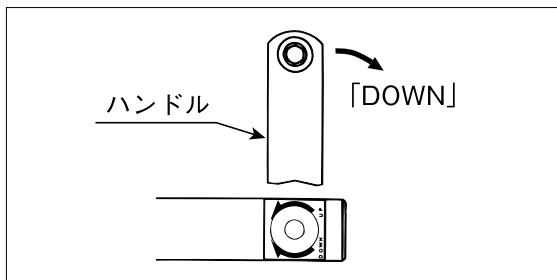
作業のしかた

⚠ 注意

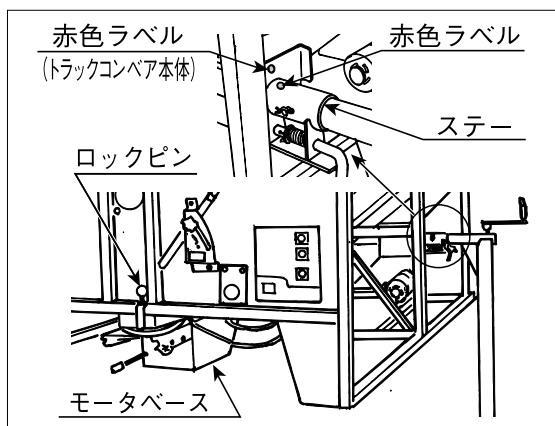
- 作業する場所は水平で凹凸のないコンクリートなどの平面で行なってください。傾斜地・凹凸のある場所・軟弱な地面では倒してしまうおそれがあり危険です。
- 必ず、トラックコンベアは空の状態で行なってください。

1. 収納台の取付け（トラックよりトラックコンベアを降す場合）

- ① トラックの荷台の扉を三方開く。
- ② トラックコンベア本体のモータベースをロックピンで固定する。
- ③ ステアのハンドルを「DOWN」方向へ回し、ステアの差込みパイプが、トラックコンベア本体の受けパイプより低くします。



- ④ ステアをトラックコンベアに差込む。
(赤色ラベルの貼付されているステアは、トラックコンベア本体の赤色ラベルが貼付されている側に差込む。)



- ⑤ スナップピンを差込む。
- ⑥ レバーをトラックコンベア本体に差込み、ロックする。

⚠ 警告

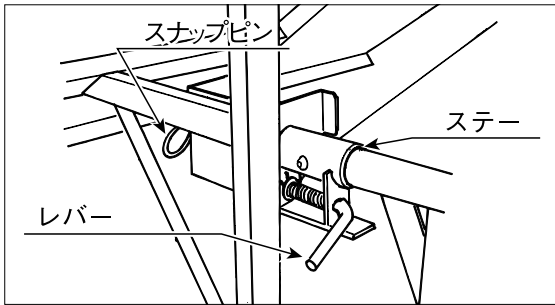
- レバーは確実にロックしてください。ロックしないとトラックコンベアが転倒する危険があります。

注意

- スナップピンは確実にセットしてください。中途半端ですと途中で脱落し、ステーが外れ、トラックコンベアが落下する危険があります。

重要

- トラックコンベア本体のモータベースは、必ずロックピンで固定してください。トラックコンベアを回動したり、移動するとモータベースが回動し、カバーなどが破損します。



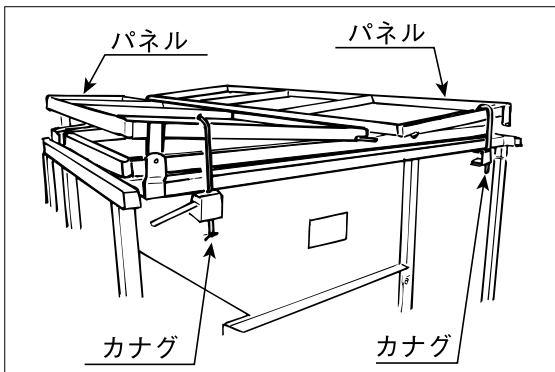
- ⑦ ハンドルを「UP」方向へ回しトラックコンベアを荷台から浮かせる。

2. トラックコンベアの回動・格納

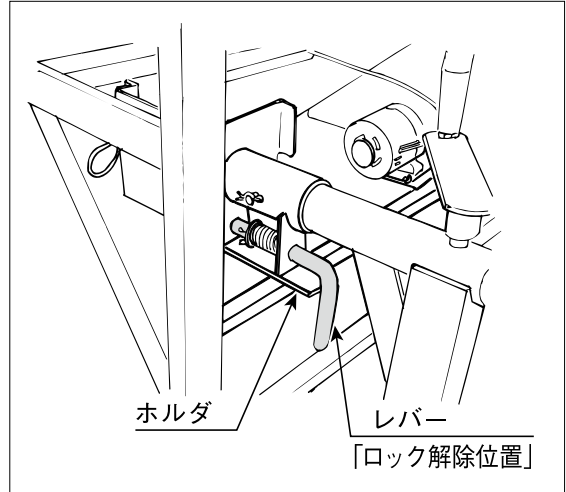
注意

- 必ずパネルを折りたたんでカナグで固定してから回動してください。折りたたまないとバランスがくずれ倒れる危険があります。
- 回動はゆっくりと行ない、絶対に手を離さないでください。転倒する危険があります。
- 回動・格納後はレバーを必ずロックしてください。

- ① パネル4枚を折りたたみ、カナグで固定する。



- ② レバーを引いて、ホルダに引っ掛けロックを解除します。



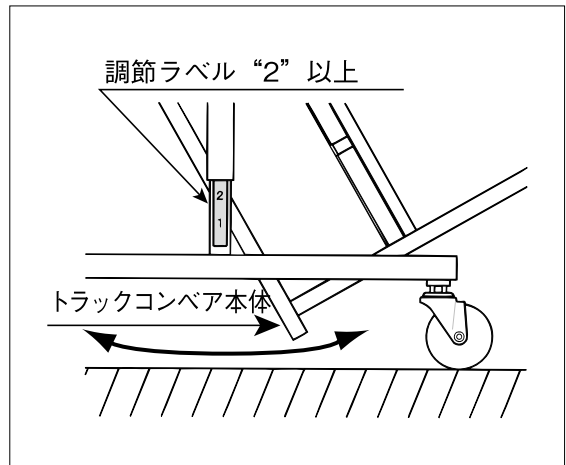
- ③ 排出側が上になる様に、本体を手でささえながらゆっくりと回動する。
- ④ 回動後、必ずレバーをロックする。

注意

- 回動後、トラックコンベア本体が傾いているとレバーがロックできない場合があります。本体をストッパーにあたるまで回動し、必ずレバーでロックしてください。

重要

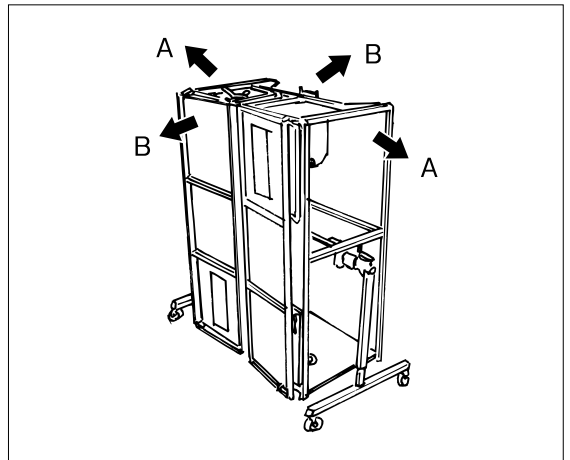
- トラックコンベアの回動は、調節ラベルの“2”の位置より上の左右同じ高さで行なってください。“2”以下で回動すると地面にトラックコンベア本体が接触して、部品が破損することがあります。



3. 移動のしかた

⚠ 警告

- 移動は、図の様にA方向にゆっくり行なってください。B方向に移動すると転倒する危険があります。



⚠ 注意

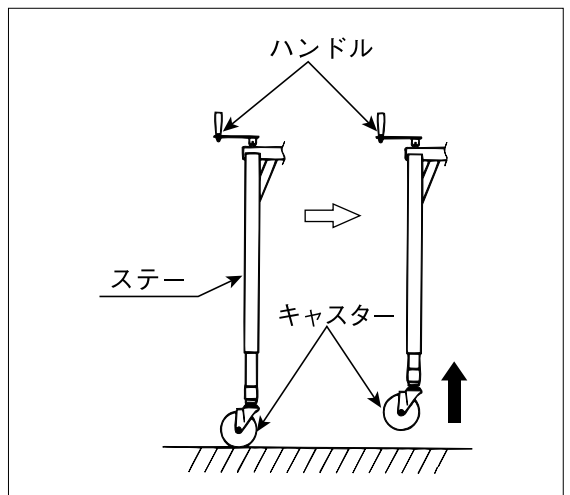
- レバー・スナップピンが確実にロックされた状態で移動してください。ロックしないで移動すると、トラックコンベア本体が回動したり、ステーが脱落する危険があります。
- 移動は凸凹のない固い平面で、ゆっくりと行なってください。
- 段差やくぼみを乗り越えるときは必ず、トラックコンベア本体を持ち上げるか、敷板を利用して乗り越えてください。段差やくぼみで押し引きすると、ステーやベースが変形したり破損し、倒れる危険があります。
- 周囲に障害物などの危険がないか、安全を確認してから移動してください。

4. 収納台の取外し（トラックヘトラックコンベアを載せる場合）

⚠ 注意

- トラックコンベアを下げるときはトラックコンベアとトラック荷台の間に手をはさまないようにじゅうぶん注意してください。
- 道路走行する場合は必ずステーを取外してください。

- ① トラックコンベアをトラックの荷台まで静かに移動する。
- ② ハンドルを「DOWN」方向へ回し、キャスターが地面から離れる位置までトラックコンベアを下げる。
- ③ スナップピンを抜きステーを取外す。

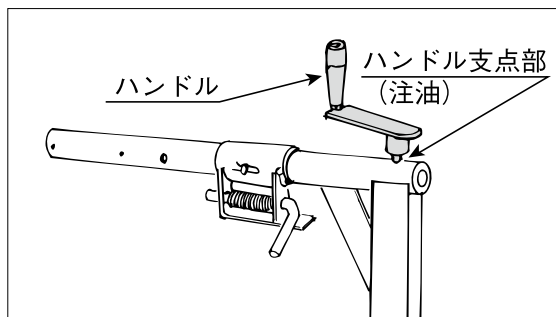


重要

- トラックコンベアを、上下調節するときは調節ラベルの範囲内で行なってください。ラベルから外れた位置で調節すると、部品が破損することがあります。

定期点検

シーズン使用前と使用後は、ハンドル支点部にギヤオイルを適量注油してください。（2箇所）



長期格納

⚠ 注意

- 収納台をセットして保管する場合は転倒しないよう平らな場所におき、人が乗ったり、物を載せないようにしてください。

⚠ 警告

- 保管中は子供には絶対に触れさせないように、また近づけないように注意してください。

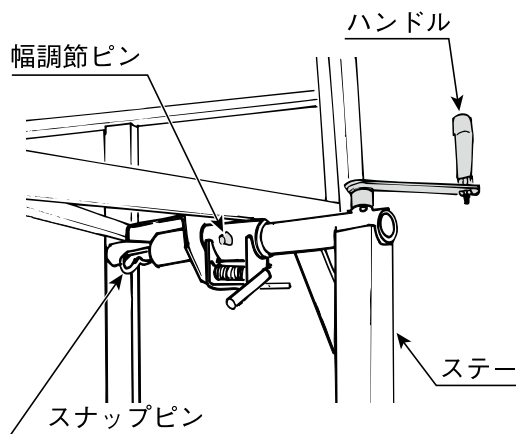
■ 収納スペースを減らすため、収納台の幅を縮めることができます。また、収納台をトラックコンベア本体から取外すこともできます。

● 収納台の縮め方

- ① トラックコンベアを立て、ハンドルを「DOWN」方向へ回し、キャスターが地面から離れる位置まで、トラックコンベアを下げる。
- ② ホルダをセットしている幅調節ピンとスナップピンを取外し、ステーの外側の穴にホルダを組み直す。

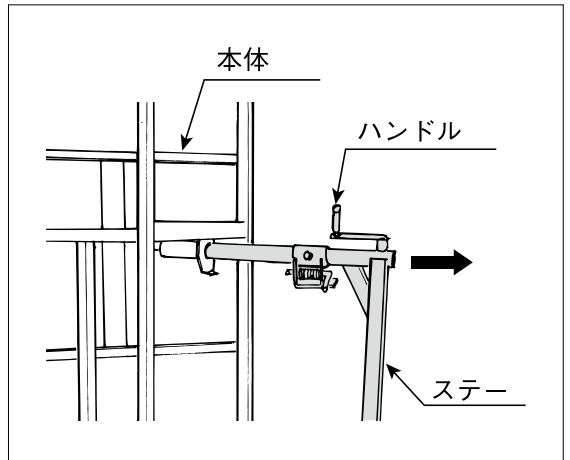
重要

- 収納台を縮めたまま、トラックコンベア本体の回動をしないでください。縮めたまま回動すると、部品が破損することがあります。



●収納台の取外し

- ①トラックコンベアを立て、ハンドルを「DOWN」方向へ回し、キャスターが地面から離れる位置まで、トラックコンベアを下げる。
- ②スナップピンを取外す。
- ③ステーを、トラックコンベア本体から取外す。



仕 様

型 式			KS-6H
装 着 機 種			KD-08~15D
大 き さ	装 着 時	全 長 (mm)	1855
		全 幅 (mm)	1780~2055
	格 納 時	全 長 (mm)	912
		全 幅 (mm)	1290~1710
重 量 (kg)			26
トラックの適応荷台高 (mm)			545~997

安全説明確認カード

説明者（販売店・農協）控

年 月 日

私は説明員から安全についての説明をききました。

ご使用者住所

氏名

印

販売店・農協名

担当者

型 式

製造番号

【基本事項】

チェック

1.作業管理者を決めること。	
2.作業に適した健康人であること。	
3.取扱説明書をよく読み、理解していること。	
4.使用目的が本機の要求目的と合致していること。	
5.不当な改造をしないこと。	

【作業について】

チェック

1.安全ラベルの注意事項を守ること。	
2.作業場所の明るさに注意をはらうこと。	
3.トラックコンベアが空のときだけ使用すること。	
4.脱着作業は水平で凹凸のない固い地面で行なうこと。	
5.レバーは必ずロックすること。	
6.スナップピンは確実にセットすること。	
7.移動は水平で凹凸のない固い地面を選んで、ゆっくりと行なうこと。	
8.段差やくぼみを乗り越えるときは、無理に押し引きせず、本体を持ち上げて乗り越えること。	
9.トラックコンベアを下げるときはトラックコンベアの下に指をはさまないように注意すること。	
10.道路走行時は必ずステーを取外すこと。	
11.パネルは必ず折りたたんでカナグで固定してから回動すること。	
12.回動はゆっくりと行ない、絶対に手を離さないこと。	

【点検・格納について】

チェック

1.スナップピンの脱落がないが、常に点検すること。	
2.収納台をセットして保管する場合は平面におき、トラックコンベアの上に物を載せたり、人が乗ったりしないこと。	
3.保管中は子供を近づけないこと。	

安全確認一覧表

基本事項

1. 作業管理者を決めること。
2. 作業に適した健康人であること。
3. 取扱説明書をよく読み、理解していること。
4. 使用目的が本機の要求目的と合致していること。
5. 不当な改造をしないこと。

作業について

1. 安全ラベルの注意事項を守ること。
2. 作業場所の明るさに注意をはらうこと。
3. トラックコンベアが空のときだけ使用すること。
4. 脱着作業は水平で凹凸のない固い地面で行なうこと。
5. レバーは必ずロックすること。
6. スナップピンは確実にセットすること。
7. 移動は水平で凹凸のない固い地面を選んで、ゆっくりと行なうこと。
8. 段差やくぼみを乗り越えるときは、無理に押し引きせず、本体を持ち上げて乗り越えること。
9. トラックコンベアを下げるときはトラックコンベアの下に指をはさまないように注意すること。
10. 道路走行時は必ずステーを取外すこと。
11. パネルは必ず折りたたんでカナグで固定してから回動すること。
12. 回動はゆっくりと行ない、絶対に手を離さないこと。

点検・格納について

1. スナップピンの脱落がないか、常に点検すること。
2. 収納台をセットして保管する場合は平面におき、トラックコンベアの上に物を載せたり、人が乗ったりしないこと。
3. 保管中は子供を近づけないこと。

純正部品を使いましょう

補修用部品は、安心してご使用いただける純正部品をお買求めください。
市販類似品をお使いになりますと、機械の不調や、機械の寿命を短くする原因になります。

純正オプションを使いましょう

純正オプションは、一番よくマッチするように研究され、徹底した品質管理のもとで生産・出荷していますので、安心して使っていただけます。
市販類似品をお使いになりますと、作業能率の低下や機械の寿命を短くする原因になります。



株式
会社

齋藤農機製作所

- 本社・工場 〒998-0832 山形県酒田市両羽町332番地
TEL0234(23)1511(代) ファクシミリ0234(26)4161
- 北海道営業所 〒079-0181 北海道岩見沢市岡山町18番地
TEL0126(24)5401(代) ファクシミリ0126(24)5402
- 九州営業所 〒861-8039 熊本県熊本市東区長嶺南1丁目1番10号
TEL096(384)6865(代) ファクシミリ096(384)6864

品番 22922-5111-1